



2019年2月1日

各位

会社名 日本精工株式会社
代表者名 代表執行役社長 内山 俊弘
(コード：6471 東証第一部)
問合せ先 執行役財務本部副本部長 鈴木 啓太
(TEL 代表 03-3779-7111)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2018年10月29日に公表した業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせします。

記

1. 2019年3月期の連結業績予想数値の修正（2018年4月1日～2019年3月31日）

	売上高	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想(A)	百万円 1,010,000	百万円 93,000	百万円 93,000	百万円 65,000	円 銭 125.10
今回修正予想(B)	985,000	83,000	82,500	58,000	111.68
増減額(B-A)	△25,000	△10,000	△10,500	△7,000	—
増減率(%)	△2.5	△10.8	△11.3	△10.8	—
(ご参考)前期連結実績 (2018年3月期)	1,020,338	97,875	97,248	69,312	131.16

2. 修正の理由

当社は、米国を発端とした貿易摩擦や新興国の通貨安などによる景気の下振れリスクを懸念して、2018年10月29日に、2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)を下方修正しました。

その後、米中貿易摩擦などによるグローバル経済の減速が顕在化する中、産業機械事業及び自動車事業共に足元の受注動向へ影響が出始めています。このような状況下、より厳しい環境が見込まれることから、2018年10月29日に公表しました2019年3月期連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)につきまして、上記の通り修正します。

なお、2019年1月1日から2019年3月31日までの期間における想定為替レートは、1米ドル110円、1ユーロ125円を使用しています。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、資料の作成時点における経済環境や事業方針など一定の前提に基づいて作成しています。従って実際の業績等は、様々な要因により異なる可能性があります。

以上